山口医学編集規定

一．総　則

1．「山口医学」は山口大学医学会の機関誌として，会員相互の医学的素養の向上に役立つ，総説，講演録，原著，症例報告，調査報告，その他の研究報告，学会報告，総会記事，その他を掲載する．

2．刊行は原則として年４回とする．

3．投稿論文は他の雑誌に未掲載のものに限り，また投稿者は，山口大学医学会の正会員及び名誉会員に限る．また，投稿論文は次の通りである．

・総説：依頼原稿．新任教授による原稿．
・ミニ・レビュー：依頼原稿．学会賞受賞者による原稿．
・テクニカルノート：実験技術紹介．
・今日の医学：注目トピックを題材にした研究紹介．
・原著
・報告：統計・調査・疫学・医学教育・医療技術紹介．
・症例報告

4．人間を対象とする研究については，世界医師会の倫理規定（ヘルシンキ宣言，1964年採択，1975年改正，2013年修正）の精神を遵守したものでなければならない．また動物を対象とする研究については，山口大学医学部動物実験指針（平成10年４月１日施行）を遵守したものでなければならない．

5．論文の採否および掲載順序などは，編集委員会（山口大学医学会編集幹事により構成する．）で決定する．

6．論文の投稿先および編集に関する問い合わせなどは，当分の間下記宛とする．

〒755-8505　宇部市南小串1-1-1
山口大学医学会事務局内「山口医学」編集部
（TEL：0836-22-2179，FAX：0836-22-2180
E-mail:igakkai@yamaguchi-u.ac.jp）

二．論文の形式

1．本文は和文，新かなづかい，口語体文章とし，次の順による．

1）タイトルページ（タイトルページは山口医学投稿論文確認表の１．～11. の項目を記載する．）
2）和文抄録
3）本文
4）引用文献
5）欧文抄録
6）図表説明，および図表

2．原稿の書き方についての詳細は，「山口医学寄稿の手びき」を参照すること．

3．論文原稿（本文，図表説明，および図表）は２部提出する．

4．本文データと，図・表・写真のデータがあればそれらのデータを保存したCD-Rを提出する．

5．掲載論文に関する編集著作権を山口大学医学会に委譲することについて全ての共著者から同意を得て，山口医学投稿論文確認表15. に共著者直筆の署名をする．

6．山口医学投稿論文確認表の全項目を満たし，切り取って初回原稿に添付する．

7．山口医学投稿論文確認表13. に査読候補を３つ挙げる．候補には，個人名あるいは山口大学大学院医学系研究科分野名を記入する．個人については候補に挙げた理由・その個人の連絡先メールアドレスを記入する．

三．掲　載　料

1．抄録をのぞく投稿論文は，刷り上がり頁１頁につき10,000円を著者負担とする．別冊は，１部55円とする．精算は別冊完成時に行う．

2．特急査読を依頼する場合は刷り上がり頁１頁につき14,000円を著者負担とし，山口医学投稿論文確認表14. に必要事項を記入する．特急査読の場合は，書式確認後１回目査読を原則２週間以内で行う．

3．依頼原稿については掲載料は徴収せず，別刷30部を無料進呈する．ただし，本文・文献30枚，図表10点（刷り上がり10頁）を超過した場合は，超過分を，またカラー写真掲載料については実費を徴収する．

4．抄録については，編集部に問い合わせること．

四．附　則

この規定は平成27年６月24日より実施する．

山口医学寄稿の手びき

原稿：マイクロソフトのワードを使って，A4サイズ縦で作成する．フォントは明朝体，文字サイズは10.5ポイント．１頁20行に設定し，各行の左側空白に行番号を表示させる．行番号は頁ごとに振りなおす．片面印刷．タイトルページを１頁目として，フッダーの中央に頁番号をふる．

欧文表題：冠詞および前置詞を除く各語の最初の文字は大文字とする．

ランニングタイトル：30字以内

ラテン語：印刷時にイタリック体にするため，赤のアンダーラインで指示する．

キーワード：キーワードは原則として日本語で５つ以内とし，用語は医学中央雑誌を参照すること．

和文抄録：すべての投稿論文に和文抄録を必要とする．字数は800字以内とする．

欧文抄録：投稿論文に欧文抄録を必要とする．但し，今日の医学・テクニカルノートにおいては不要とする．語数は200語以内とする．

図，表，写真：図表はそのまま製版するので充分に質の高いものを用意すること．特にカラー写真については留意する．説明文と図表写真の言語は統一する．図・表・写真の台紙サイズはA4サイズ．

引用文献：

1．文献番号は引用順とし，本文の引用箇所にカッコをつけて肩書きする．

2．複数の文献の引用表示は，なるべくハイフンを使ってまとめること．

［例：1-3), 5-8)］

3．文献は，著者氏名，表題，雑誌名，発行年；巻：頁－頁の順とし電子ジャーナルはこれに準ずる．単行書は，著者氏名，表題，編著者氏名，書名，版次，出版社，発行地，発行年，頁－頁の順とする．

4．インターネット上の資料からの引用は，著者名．資料題名．サイト名．URL.（アクセスした日）の順とする．

5．共著者のうち４人以上は省略できる．

6．雑誌名は，省略形を用い，下に示すように和文雑誌は医学中央雑誌の方式とし，欧文雑誌はIndex Medicusの方式とする．

例

1）D'Onofrio G, Rathlev NK, Ulrich AS, Fish SS, Freedlannd ES. Lorazepam for the prevention of recurrent seizures related to alcohol. *N Engl J Med* 1999；**340**：915-919.

2）Kasai M. Hepatic portenterostomy and its modificaticus. In：Kasai M. Shiraki E, eds. *Cholestasis in infancy：its pathogenesis, diagnosis and treatment*. 2nd ed. University Park Press, Baltimore, 1990；337-344.

3）西蔭三郎，山口佳晴，井上荘三郎．筋強直性ジストロフィー患者の麻酔について．麻酔　1997；**26**：1648-1653.

4）上出利光．サイトカインと細胞接着分子．菊地浩吉編，医科免疫学，第４版．南江堂．東京，1995；147-170.

5）山口大学医学会．論文投稿．山口大学医学会．http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~igakkai/maga/paper.htm.（参照2011-01-13）

Presented by Medical*Online

山口大学医学会編集著作物の著作権に関する細則

第１条　この細則は，山口大学医学会（以下「本学会」という.）が編集発行する学術雑誌「山口医学」および「Yamaguchi Medical Journal」（以下両者を「編集著作物」という.）の著作権に関する事項について定めるものとする.
第２条　編集著作物の編集著作権は，本学会に帰属するものとする.
第３条　編集著作物に掲載された個々の総説，論文および学会口演抄録等の著作権は，当該著作物の著作者にある.
第４条　編集著作物に掲載された個々の総説，論文および学会口演抄録等の著作者は，当該著作物の非商業的利用について，その許諾の決定権を本学会に委任する．ただし，当該著作者自らこれを行うことを妨げない.
第５条　１項，前条本文に規定する許諾の決定権委任に関する承諾書は，著作物の掲載が受理されたときに，著作者が本学会に提出するものとする.
２項，前項に規定する承諾書の形式は，別に定める.
３項，１項に規定する承諾書の提出がなくても，編集著作物への掲載を妨げるものではない.
第６条　この細則の改廃には，役員会の議決を経て，総会の承認を得なければならない.

附則
施行期日
１．この細則は，平成12年４月25日以降に受理された原稿から適用する.

山口医学投稿論文確認表

この投稿論文確認表は査読審査を迅速かつ円滑に進めるため，また，著者の責任を明確にするためのものです．この投稿論文確認表の全項目を満たし，切り取って初回原稿に添付して下さい．タイトルページ（１ページ目）に１.～11.の事項を記入してください.

１．原稿の種目：□原著　□症例報告　□報告　□総説　□テクニカルノート　□今日の医学　□ミニ・レビュー

２．和文表題

３．ランニングタイトル（30字以内）

４．著者名（共著者全員・欄が足りない場合は各自付け加えてください）

①＿＿＿＿＿＿　②＿＿＿＿＿＿　③＿＿＿＿＿＿

④＿＿＿＿＿＿　⑤＿＿＿＿＿＿　⑥＿＿＿＿＿＿

⑦＿＿＿＿＿＿　⑧＿＿＿＿＿＿　⑨＿＿＿＿＿＿

５．４で示した著者の所属・住所（山口大学大学院医学系研究科名は，確認表最後に例を記載）

６．英文表題（冠詞および前置詞を除く各語の最初の文字は大文字）

Presented by Medical*Online

7．英文著者名（例：Taro YAMAGUCHI・共著者全員・欄が足りない場合は各自付け加えてください）

① ② ③

④ ⑤ ⑥

⑦ ⑧ ⑨

8．英文所属・住所（山口大学大学院医学系研究科名は，確認表最後に例を記載）

9．Key Words（原則として日本語で５つ以内）

① ② ③

④ ⑤

10. 図および表の各々の枚数 _____

11. 連絡先住所（郵便番号・住所・氏名・電話・メールアドレス）

12. 下記の項目を全て確認し，この確認表を投稿論文と一緒に提出してください．

□原稿は「寄稿の手びき」に沿って作成している．
□タイトルページに確認表１．～11．の項目を記載した．
□和文抄録を記載した．
□引用文献は「寄稿の手びき」に沿って記載している．
□英文抄録を記載した．(Summary）※但し，今日の医学・テクニカルノートにおいては不要とする．
□図表の説明文を記載した．
□原稿は２部提出．データをCD-Rに保存し提出．
□臨床研究はヘルシンキ宣言に動物実験は山口大学医学部動物実験指針に沿ったものである．

13. 査読候補

査読候補を３つ挙げて下さい．候補には，個人名あるいは山口大学大学院医学系研究科分野名を記入して下さい．個人については候補に挙げた理由・その個人の連絡先メールアドレスを記入して下さい．

①分野名・個人名
※個人については候補に挙げた理由・その個人と連絡がとれるメールアドレスを記入．

理由　　個人のメールアドレス

Presented by Medical*Online

②分野名・個人名
※個人については候補に挙げた理由・その個人と連絡がとれるメールアドレスを記入.

理由　　個人のメールアドレス

③分野名・個人名
※個人については候補に挙げた理由・その個人と連絡がとれるメールアドレスを記入.

理由　　個人のメールアドレス

14. 特急査読の依頼

特急査読を依頼する場合は□に✓を入れて下さい．但し特急査読を依頼する場合は刷り上がり頁1頁につき14,000円を著者負担となります.

□特急査読を依頼する

15. 著作権の確認

掲載された場合，本論文の著作権行使にかかわる諸手続を山口医学編集規定により，山口大学医学会へ委託することを承諾します.（著者の直筆の署名）

① ＿＿＿＿＿＿　② ＿＿＿＿＿＿　③ ＿＿＿＿＿＿

④ ＿＿＿＿＿＿　⑤ ＿＿＿＿＿＿　⑥ ＿＿＿＿＿＿

⑦ ＿＿＿＿＿＿　⑧ ＿＿＿＿＿＿　⑨ ＿＿＿＿＿＿

山口医学編集委員会

※山口大学大学院医学系研究科の各分野表記は下記を参照して下さい.

器官解剖学（解剖学第一）	Organ Anatomy and Nanomedicine（Anatomy Ⅰ.）
神経解剖学（解剖学第二）	Neuroanatomy（Anatomy Ⅱ.）
分子細胞生理学（生理学第一）	Molecular and Cellular Physiology（Physiology Ⅰ.）
神経生理学（生理学第二）	Physiology（Physiology Ⅱ.）
システムズ再生・病態医化学（生化学第一）	Systems Biochemistry in Pathology and Regeneration（Biochemistry Ⅰ.）
医化学（生化学第二）	Biochemistry and Molecular Biology（Biochemistry Ⅱ.）
薬理学	Pharmacology
病理形態学（病理学第一）	Pathology（Pathology Ⅰ.）
分子病理学（病理学第二）	Molecular Pathology（Pathology Ⅱ.）
微生物学（ゲノム・機能分子解析学）	Microbiology（Genomics and Molecular Genetics）
システムバイオインフォマティクス（衛生学）	System Bioinformatic（Hygiene）
公衆衛生学・予防医学（公衆衛生学）	Public Health and Preventive Medicine（Public Health）
法医学	Legal Medicine

Presented by Medical*Online

免疫学（寄生体学）	Immunology（Immunohematology）
医学教育学	Medical Education
消化器内科学（内科学第一）	Gastroenterology and Hepatology（Internal Medicine Ⅰ.）
器官病態内科学（内科学第二）	Medicine and Clinical Science（Internal Medicine Ⅱ.）
病態制御内科学（内科学第三）	Endocrinology, Metabolism, Hematological Sciences and Therapeutics（Internal Medicine Ⅲ.）
臨床神経学（神経内科）	Neurology
呼吸器・感染症内科学	Respirology
高次脳機能病態学（神経精神医学）	Neuropsychiatry
小児科学	Pediatrics
器官病態外科学（外科学第一）	Surgery and Clinical Science（Surgery Ⅰ.）
消化器・腫瘍外科学（外科学第二）	Gastroenterological, Breast and Endocrine Surgery（Surgery Ⅱ.）
整形外科学	Orthopedic Surgery
皮膚科学	Dermatology
泌尿器科学	Urology
眼科学	Ophthalmology
耳鼻咽喉科学	Otolaryngology
放射線医学	Radiology
放射線腫瘍学	Radiation Oncology
産科婦人科学	Obstetrics and Gynecology
麻酔・蘇生学	Anesthesiology
脳神経外科学	Neurosurgery
歯科口腔外科学	Oral and Maxillofacial Surgery
臨床検査・腫瘍学（臨床検査医学）	Oncology and Laboratory Medicine（Clinical Laboratory Science）
救急医学（救急・総合診療医学）	Emergency and Critical Care Medicine（Acute and General Medicine）
医療情報判断学	Medical Informatics and Decision Sciences
臨床薬理学	Clinical Pharmacology
地域医療推進学	Community Health and Medicine
基礎看護学	Fundamental Nursing
臨床看護学	Clinical Nursing
母子看護学	Maternal / Child Nursing
地域・老年看護学	Community / Gerontological Nursing
基礎検査学	Basic Laboratory Sciences
病態検査学	Clinical Laboratory Sciences
生命実験医学分野（生命科学実験施設）	Institute of Life Science and Medicine
医学教育センター	Center for Medical Education

Presented by Medical*Online